

地方公共団体のみなさまへ ～ 技術相談を行っています ～

急速に老朽化する社会資本の対策を強化するため、点検データ等を活かした、より戦略的・効率的なメンテナンスを推進するための組織として、令和5年4月1日に「東北道路メンテナンスセンター」を設置しました。東北道路メンテナンスセンターでは、直轄国道の橋梁点検・診断で培ったノウハウを活用し、地方公共団体向けの技術相談を行っています。

技術相談のながれ

いま、多くの道路管理者が、インフラメンテナンスの人材や技術力、予算不足という課題を抱えています。東北道路メンテナンスセンターでは、メンテナンスに関する技術的な助言やサポートを実施しています。

※**技術相談に係る費用負担はありません**。ただし、相談内容により他機関の協力が必要となった際は、費用負担が生じる場合があります。

相談受付

電話もしくはメールでお問い合わせください。
ご相談を受け付けた後、担当者からお返事します。

【窓口】 東北道路メンテナンスセンター 技術課

【連絡先】 電話 022-352-3811 (代表)

メール thr-tohoku-mc@ki.mlit.go.jp

「点検のポイントを教えてほしい。」
「損傷の原因が分からない。」
「点検の診断結果が正しいか教えてほしい。」
「補修方法の基準や選定方法がわからない。」
「点検支援技術を使ってみたいが、どんな技術があるのか教えてほしい。」
「技術力向上のため研修講師をしてほしい。」
等、現場で困っていることをご相談ください。

相談内容の確認

お手持ちの資料（橋梁台帳、点検調書等）を準備いただき
ご相談内容をお聞かせください。
必要に応じて、打ち合わせ（web会議システムでも可能）や
現地調査準備なども行います。

回答


打ち合わせや現地調査等が不要な
場合は、ご提供いただいた資料を
参考にメールにて回答します。

現地調査

ご相談内容によっては、現地調査を実施して、実際に対象橋梁や道路状況等を見ながらメンテナンスセンター職員他が現地にて技術的な説明を行います。

技術的助言・情報提供

相談内容に対する技術的助言や情報提供を行います。
また、必要に応じて調査報告書等のレポートも作成し提供します。

 国土交通省 東北地方整備局
東北道路メンテナンスセンター

〒985-0842 宮城県多賀城市桜木三丁目6-1
電話 022-352-3811 (代表) Fax 022-365-7899 (代表)

交通アクセス

- ・ J R 仙石線の多賀城駅から徒歩20分、車で約10分。
- ・ バスでお越しの際は、多賀城駅前「2番のりば」から宮城交通 汐見台団地線 菖蒲田行きに乗車して「桜木三丁目」で下車、目の前(約10分)。

令和5年度の技術相談

No.	種別	相談内容
1	資料照会	「設計施工マニュアル（橋梁編）」に記載の数値根拠について
2	技術助言	損傷が著しい人道橋の補修可否について
3	資料照会	「設計施工マニュアル（橋梁編）」の改訂内容について
4	技術助言	橋梁撤去のコスト縮減、工事監督への助言等について
5	技術助言	長大橋の補修方針について
6	技術助言	プレテンション I 桁 跨線橋の補修方法について
7	技術助言	床版損傷の非破壊調査結果について
8	技術助言	下部工断面補修工法の管理項目設定について
9	技術助言	道路橋・歩道橋兼用の橋脚の定期点検について
10	技術助言	落橋防止装置の省略の考え方等について
11	技術助言	老朽化した橋梁の補修可否について
12	技術助言	遊間異常がある橋梁の対応方針について
13	技術助言	有害物質が含有した塗装の除去工法について
14	技術助言	橋梁点検におけるボルト一群の考え方について

【合同現地調査・報告書提供】

